

医学部・看護学部

学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準

「東京女子医科大学学則」より抜粋

第4章 授業科目の履修および修了の認定

(授業科目の履修)

第10条 学生は、第9条に定めるそれぞれの授業科目を履修しなければならない。

2. 授業科目履修に関する規定は、別に定める。

(授業科目の認定)

第11条 授業科目履修修了の認定は、試験およびその他の方法によるものとする。

2. 成績の合否等については、別に定める。
3. 受験資格および試験の方法については、別に定める。
4. 試験以外の認定方法については、別に定める。

第5章 卒業の要件および学位

(卒業の要件)

第12条 第9条に定める授業科目を修了し必要な単位を取得した者については、学部教授会の議を経て、学長が卒業を認定し、卒業証書および学位記を授与する。

(称号)

第13条 卒業した者には、次の区分に従い学士の学位を授与する。

- (1) 医学部 学士(医学)
- (2) 看護学部 学士(看護学)

(医学部) 授業科目および単位数、時間数

授 業 科 目			単 位				卒業までの 必要単位数
			第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	
一 般 教 育 科 目	外 国 語	初級ドイツ語 (I・II)	各2				12
		初級フランス語 (I・II)	各2				
		英語 (Medical Discussion I・II)	各2				
		英語 (Basic Listening I・II)	各2				
		英語 (Medical English I・II)	各2				
		初級コリア語 (I・II)	各2				
		初級中国語 (I・II)	各2				
	人 文 科 学 系	倫理学(A・B)	各2				
		文化人類学 (前期)	2				
		女性とジェンダー (前期)	2				
		哲学(A・B)	各2				
		歴史学(A・B)	各2				
		心理学(A・B)	各2				
	社 会 科 学 系	医療人のための経済学(A・B)	2				
		医療人のための法学(A・B)	各2				
		医療と社会デザイン(A・B)	各2				
	自 然 科 学 系	数学(A・B)	各2				
		生物学 (後期)	2				
		物理学 (後期)	2				
		化学 (後期)	2				
		食と栄養の科学	2				
医学情報学 (後期)		2					
保 健 体 育	フィットネスの理論と実技(A・B)	各2					
	他大学科目						
			計				12

segment	科目名	講義	試験	実習	計	Segment 合計	学年 合計
S1	人体の成り立ち	19	1	18	56	299	687
	細胞の成り立ち	17	1				
	人体を構成する物質	22	1	15	38		
	体液と生体の恒常性	16	1	0	17		
	細胞の基本機能	19	1	0	20		
	ベーシック物理	15	/	0	15		
	ベーシック化学						
	ベーシック生物						
テュートリアル・TBL	61	/	0	61			
縦断	「至誠と愛」の実践学修	18	/	22	40		
	AI・データサイエンスと医療	15	/	0	15		
	基本的・医学的表現技術	10	/	0	10		
	国際コミュニケーション	27	/	0	27		
S2	組織の成り立ち	21	1	42	64	388	
	細胞と情報伝達	21	1	18	63		
	生体システムと制御機構	22	1				
	遺伝と遺伝子	30	1	3	34		
	生体物質の代謝	25	1	25	51		
	生体と微生物	24	1	30	78		
	生体防御・免疫	22	1				
	医学用語	5	/	0	5		
	テュートリアル・TBL	21	/	0	21		
縦断	「至誠と愛」の実践学修	5	/	11	16		
	基本的・医学的表現技術	11	/	0	11		
	国際コミュニケーション	38	/	0	38		
	医療・患者安全学	6	/	0	6		
	健康管理	1	/	0	1		

Segment	科目名	講義	試験	実習	計	Segment 合計	学年 合計
S3	人体発生・比較発生	20	1	12	33	298	784
	人体全体構造	40	1	110	151		
	生体画像の基本	16	1	0	17		
	病因と病態	20	1	8	29		
	治療の基礎	20	1	16	37		
	テュートリアル・TBL	13		0	13		
縦断	「至誠と愛」の実践学修	12		0	12		
	国際コミュニケーション	5		0	5		
	健康管理	1		0	1		
S4	臨床診断総論	22	1	4	27	486	
	循環器系1	29	1	41	71		
	循環器系2	30	1	0	31		
	呼吸器系1	26	1	35	62		
	呼吸器系2	33	1	0	34		
	腎尿路系1	24	1	23	48		
	腎尿路系2	40	1	0	41		
	生殖器系1	19	1	6	26		
	生殖器系2	26	1	9	36		
	妊娠と分娩	23	1	4	28		
	テュートリアル・TBL	41		0	41		
縦断	「至誠と愛」の実践学修	6		7	13		
	AI・データサイエンスと医療	12		0	12		
	基本的・医学的表現技術	2		0	2		
	国際コミュニケーション	5		0	5		
	健康管理	1		0	1		
	医療・患者安全学	7	1	0	8		

Segment	科目名	講義	試験	実習	計	Segment 合計	学年 合計
S5	内分泌・高血圧系	31	1	9	41	302	827
	栄養・代謝系	18	1	3	22		
	消化器系1	19	1	9	29		
	消化器系2	53	1	12	66		
	新生児・小児・思春期	29	1	8	38		
	加齢と老化、臨終	22	1	2	25		
	チュートリアル・TBL	49		0	49		
縦断	「至誠と愛」の実践学修	3		1	4		
	AI・データサイエンスと医療	4		0	4		
	基本的・医学的表現技術	13	1	0	14		
	国際コミュニケーション	3		0	3		
	医療・患者安全学	5	1	0	6		
	健康管理	1		0	1		
S6	脳神経系1	27	1	30	58	525	
	脳神経系2	53	1	28	82		
	精神系	28	1	4	33		
	聴覚・耳鼻咽喉系	25	1	26	52		
	眼・視覚系	26	1	27	54		
	運動器系	32	1	26	59		
	皮膚粘膜系	18	1	2	21		
	チュートリアル・TBL	57		0	57		
縦断	研究プロジェクト	2		88	90		
	「至誠と愛」の実践学修	9		0	9		
	AI・データサイエンスと医療	5		0	5		
	国際コミュニケーション	4		0	4		
	健康管理	1		0	1		

第4学年

コマ数

Segment	科目名	講義	試験	実習	計	Segment 合計	学年 合計
S7	血液・リンパ系	32	1	23	56	310	1253
	感染症系	19	1	9	29		
	免疫・アレルギー疾患・膠原病	19	1	20	40		
	環境と健康・疾病・障害	31	1	0	32		
	社会制度と保健・医療・福祉	28	1	0	29		
	診療の基礎	42	1	0	43		
	基本的治療法	20	1	0	21		
	麻酔・周術期管理	16	1	0	17		
	救命救急医療	15	1	0	16		
	臨床推論 TBL	17		0	17		
	総合試験（問題解決能力試験）P-SAT		3	0	3		
縦断	「至誠と愛」の実践学修	1		5	6	477	
	健康管理	1		0	1		
S8	東洋医学系	10	1	0	11	477	
	入門型臨床実習	0		33	33		
	臨床基礎実習	0	1	201	202		
	診療の基礎	17		124	141		
	総合試験（共用試験）CBT		6	0	6		
	共用試験 OSCE		6	0	6		
縦断	「至誠と愛」の実践学修	18		6	24	477	
	国際コミュニケーション	8		18	26		
	健康管理	1		0	1		
	医療・患者安全学	8	1	0	9		
	AI・データサイエンスと医療	13	1	0	14		
	基本的・医学的表現技術	4		0	4		

時間数

S9	臨床実習Ⅰ（必修診療科実習）	0	0	456	456	466	466
	病院実習総論講義Ⅰ	9	0	0	9		
	「至誠と愛」の実践学修	1	0	0	1		

第 5 学年

時間数

Segment	科目名	講義	試験	実習	計	Segment 合計	学年 合計
S9	臨床実習Ⅰ（必修診療科実習）	0	0	1637	1637	2170	2170
	臨床実習Ⅱ（選択診療科実習）	0	0	460	460		
	病院実習総論講義Ⅰ	36	0	0	36		
	病院実習総論講義Ⅱ	16	0	0	16		
	臨床統合試験	0	8	0	8		
縦断	「至誠と愛」の実践学修	12	0	0	12		
	健康管理	1	0	0	1		

第 6 学年

コマ数(S9 は時間数)

Segment	科目名	講義	試験	実習	計	Segment 合計	学年合計
S9	臨床実習Ⅲ（選択診療科実習）	0	0	534	534	554	554
	病院実習総論講義Ⅱ	14	0	0	14		
	実力試験	0	2	0	2		
	共用試験 Post-CC OSCE	0	4	0	4		
S10	領域 1（症候・病態の検査と診断）	12	1	0	13	95	95
	領域 2（循環器・呼吸器の機能と病態）	6	1	0	7		
	領域 3（造血・感染の機構と病態）	6	1	0	7		
	領域 4（消化管と肝胆膵の機能と病態）	7	1	0	8		
	領域 5（内分泌・代謝・栄養・ ホメオスターシスの機能と病態）	9	1	0	10		
	領域 6（精神・神経機能と病態）	6	1	0	7		
	領域 7（運動器の機能）	6	1	0	7		
	領域 8（腎泌尿・性器の機能と病態）	6	1	0	7		
	領域 9（感覚器の機能と病態）	6	1	0	7		
	領域 10（女性・母性の健康と疾患）	6	1	0	7		
	領域 11（発生・成長・発達と小児期の疾患）	6	1	0	7		
	領域 12（社会環境と保健医療）	6	1	0	7		
	健康管理	1	0	0	1		

(看護学部) (25回生～)

学則関連規程

(第9条関係)別表 II 看護学部の授業科目および単位数、コマ数

区分	1年次			2年次		
	授業科目	単位数	コマ数	授業科目	単位数	コマ数
1. 豊かな人間性を育み、生活者としての人間を理解する基礎能力を有する	フィットネスの理論と実技	2	23	人間関係論	1	15
	心理学	1	8	教育学概論(選)	2	15
	音楽(選)	2	15	芸術表現法(選)	2	15
	美術(選)	2	15	哲学A(選)	2	15
	生活科学論(選)	2	15	哲学B(選)	2	15
	生物としての人間(選)	2	15	日本国憲法(保選)	2	15
	論理学(選)	2	15			
	倫理学A(選)	2	15			
	倫理学B(選)	2	15			
	医療人のための法学A(選)	2	15			
	医療人のための法学B(選)	2	15			
	歴史学A(選)	2	15			
	歴史学B(選)	2	15			
	社会と人間(選)	2	15			
	医療人のための経済学A(選)	2	15			
	医療人のための経済学B(選)	2	15			
	2. 立って思考・活動できる基礎能力を有する 多様な価値観を受容し、国際的な視野に	英語 I	2	30	英語 II	2
日本語表現(選)		2	15	国際看護論 I	1	8
				国際看護コミュニケーション I(選)	2	30
				女性とジェンダー(選)	2	15
				初級ドイツ語 I(選)	2	15
				初級ドイツ語 II(選)	2	15
				初級中国語 I(選)	2	15
				初級中国語 II(選)	2	15
				初級韓国語 I(選)	2	15
				初級韓国語 II(選)	2	15
				文化人類学(選)	2	15
3. 予防と回復にむけて働きかける能力を有する 人間を成長発達する存在として捉え、看護学に基づき系統的に理解し、健康維持・増進・回復、疾病	人体の構造と機能	4	46	病態学 II	3	24
	病態学概論	1	8	薬理学	2	15
	栄養代謝学	2	30	社会福祉学	1	8
	病態学 I	3	24	小児病態学	1	8
	生体防御機構	1	8	老年病態学	1	8
				母性病態学	1	8
				精神病態学	1	8

区分	1年次			2年次		
	授業科目	単位数	コマ数	授業科目	単位数	コマ数
4. 看護の基本技術を身につけ、人間関係の基盤形成と科学的思考に基づいた看護実践能力を有する	看護学概論	2	15	基礎看護学各論Ⅳ	1	15
	基礎看護学各論Ⅰ	2	23	基礎看護学各論Ⅴ	1	8
	基礎看護学各論Ⅱ	2	23	成人看護学概論	1	8
	基礎看護学各論Ⅲ	1	15	成人看護学各論Ⅰ	2	23
	基礎看護学実習Ⅰ	2	46	小児看護学概論	1	8
				老年看護学概論	1	8
				母性看護学概論	1	8
				地域看護学概論	1	8
				精神看護学概論	1	8
				基礎看護学実習Ⅱ	3	69
5. 地域における保健・医療・福祉・教育等の関係者と連携し、チーム医療を主体的かつ協力的に担う能力を有する	地域包括ケア概論	1	8	地域包括ケア連携論	2	15
				学校保健(保選)	2	15
6. 看護学に必要な研究の基礎能力を身につけ、現状の課題を発信する能力を有する	アカデミックスキル演習Ⅰ	1	15	アカデミックスキル演習Ⅱ	1	15
				保健医療統計学	1	15
7. 専門職としての倫理観を育み、自己の能力を評価し、女性医療人として生涯成長できる能力を有する	キャリア発達論Ⅰ	1	15	キャリア発達論Ⅱ	1	15
				医療と人権(選)	1	8
	計	58	562	計	63	603

(選)は選択科目

(保選)は保健師国家試験受験資格のための選択必修科目

区分	3年次			4年次		
	授業科目	単位数	コマ数	授業科目	単位数	コマ数
1. 豊かな人間性を育み、生活者としての人間を理解する基礎能力を有する						
2. 多様な価値観を受容し、国際的な視野に立つて思考・活動できる基礎能力を有する	英語Ⅲ-1・2 国際看護コミュニケーションⅡ(選)	2 2	30 30	国際看護論Ⅱ(選) 国際看護コミュニケーションⅢ(選) 医療英語(Medical EnglishⅠ)(選) 医療英語(Medical EnglishⅡ)(選)	1 2 2 2	8 30 15 15
3. 人間を成長発達する存在として捉え、看護学に基づき系統的に理解し、健康維持・増進・回復、疾病予防と回復にむけて働きかける能力を有する	健康教育学	1	8	病態学特論(選) 疫学 医療行政・関係法規 保健医療行動科学	1 2 2 1	8 15 15 15
4. 看護の基本技術を身につけ、人間関係の基盤形成と科学的思考に基づいた看護実践能力を有する	成人看護学各論Ⅱ 成人看護学各論Ⅲ 小児看護学各論 母性看護学各論 老年看護学各論 精神看護学各論 地域看護学各論 在宅看護論 家族看護論 成人看護学実習(慢性期) 成人看護学実習(急性期) 老年看護学実習 小児看護学実習 母性看護学実習	2 1 2 2 2 2 2 2 1 2 2 3 2 2	23 8 23 23 23 23 23 15 8 46 46 69 46 46	リエゾン精神看護 精神看護学実習 地域・在宅看護学実習 統合実習 公衆衛生看護学実習(保選)	1 2 2 2 5	8 46 46 46 115
5. 地域における保健・医療・福祉・教育等の関係者と連携し、チーム医療を主体的かつ協力的に担う能力を有する	公衆衛生学 公衆衛生看護活動展開論(保選)	2 2	15 30	災害看護論 保健医療福祉行政論(保選) 公衆衛生看護管理論(保選) 地域包括ケア実習	1 1 1 1	8 15 8 23
6. 看護学に必要な研究の基礎能力を身につけ、現状の課題を発信する能力を有する	研究方法論	2	15	卒業論文	2	30
7. 専門職としての倫理観を育み、自己の能力を評価し、女性医療人として生涯成長できる能力を有する	キャリア発達論Ⅲ	1	15	看護管理学 看護倫理	1 1	8 8
	計	39	565	計	33	482

(選) は選択科目

(保選) は保健師国家試験受験資格のための選択必修科目

卒業に要する単位数

ディプロマ・ポリシー	卒業に要する単位数		
	必修	選択	合計
1. 豊かな人間性を育み、生活者としての人間を理解する基礎能力を有する	4	5	9
2. 多様な価値観を受容し、国際的な視野に立って思考・活動できる基礎能力を有する	7	6	13
3. 人間を成長発達する存在として捉え、看護学に基づき系統的に理解し、健康維持・増進、疾病予防にむけて働きかける能力を有する	27	0	27
4. 看護の基本技術を身につけ、人間関係の基盤形成と科学的思考に基づいた看護実践能力を有する	56	0	56
5. 地域における保健・医療・福祉・教育等の関係者と連携し、チーム医療を主体的かつ協調的に担う能力を有する	7	0	7
6. 看護学に必要な研究の基礎能力を身につけ、現状の課題を発信する能力を有する	7	0	7
7. 専門職としての倫理観を育み、自己の能力を評価し、女性医療人として生涯発達しつづける能力を有する	5	0	5
計	113	11	124

(看護学部) (23 回生～24 回生)

学則関連規程

(第 9 条関係)別表 II 看護学部の授業科目および単位数、コマ数

区分	1 年 次			2 年 次		
	授業科目	単位数	コマ数	授業科目	単位数	コマ数
1. 豊かな人間性を育み、生活者としての人間を理解する基礎能力を有する	フィットネスの理論と実技	2	30	人間関係論	1	15
	心理学	1	8	教育学概論	2	15
	生体の化学	1	8	芸術表現法(選)	2	15
	音楽(選)	2	15	哲学 A(選)	2	15
	美術(選)	2	15	哲学 B(選)	2	15
	生活科学論(選)	2	15	日本国憲法(養選)(保選)	2	15
	生物としての人間(選)	2	15	健康科学論(養選)(保選)	1	8
	論理学(選)	2	15	カウンセリングの理論と実際(養選)	1	8
	倫理学 A(選)	2	15			
	倫理学 B(選)	2	15			
	医療人のための法学 A(選)	2	15			
	医療人のための法学 B(選)	2	15			
	歴史学 A(選)	2	15			
	歴史学 B(選)	2	15			
	社会と人間(選)	2	15			
	医療人のための経済学 A(選)	2	15			
医療人のための経済学 B(選)	2	15				
2. 多様な価値観を受容し、国際的な視野に立つて思考・活動できる基礎能力を有する	英語 I	2	15	英語 II	2	15
	日本語表現(選)	2	15	国際看護論 I	1	8
				国際看護コミュニケーション I(選)	2	30
				女性とジェンダー(選)	2	15
				初級ドイツ語 I(選)	2	15
				初級ドイツ語 II(選)	2	15
				初級中国語 I(選)	2	15
				初級中国語 II(選)	2	15
				初級コリア語 I(選)	2	15
				初級コリア語 II(選)	2	15
				文化人類学(選)	2	15
3. 人間を成長発達する存在として捉え、看護学に基づき系統的に理解し、健康維持・増進・回復・疾病予防と回復にむけて働きかける能力を有する	人体の構造と機能	4	60	病態学 II	3	24
	病態学概論	1	8	薬理学	2	15
	栄養代謝学	2	30	社会福祉学	1	8
	病態学 I	3	24	小児病態学	1	15
	生体防御機構	1	8	老年病態学	1	15
				母性病態学	1	15
				精神病態学	1	15

区分	1年次			2年次		
	授業科目	単位数	コマ数	授業科目	単位数	コマ数
4. 看護の基本技術を身につけ、人間関係の基盤形成と科学的思考に基づいた看護実践能力を有する	看護学概論	2	15	基礎看護学各論Ⅴ	1	15
	基礎看護学各論Ⅰ	2	30	成人看護学概論	1	8
	基礎看護学各論Ⅱ	2	30	成人看護学各論Ⅰ	2	30
	基礎看護学各論Ⅲ	1	15	小児看護学概論	1	8
	基礎看護学各論Ⅳ	1	15	老年看護学概論	1	8
	基礎看護学実習Ⅰ	1	23	母性看護学概論	1	8
5. 地域における保健・医療・福祉・教育等の関係者と連携し、チーム医療を主体的かつ協動的に担う能力を有する	地域包括ケア概論	1	8	地域包括ケア連携論	1	15
				学校保健(養選)(保選)	2	15
6. 看護学に必要な研究の基礎能力を身につけ、現状の課題を発信する能力を有する	アカデミックスキル演習Ⅰ	2	30	アカデミックスキル演習Ⅱ	1	15
				保健医療統計学	1	15
7. 専門職としての倫理観を育み、自己の能力を評価し、女性医療人として生涯成長できる能力を有する	キャリア発達論Ⅰ	1	15	キャリア発達論Ⅱ	1	15
				医療と人権	1	8
	計	60	597	計	62	608

(選)は選択科目

(保選)は保健師国家試験受験資格のための選択必修科目

区分	3年次			4年次		
	授業科目	単位数	コマ数	授業科目	単位数	コマ数
1. 豊かな人間性を育み、生活者としての人間を理解する基礎能力を有する						
2. 多様な価値観を受容し、国際的な視野に立つて思考・活動できる基礎能力を有する	英語Ⅲ-1・2 (英語Ⅲ-1・2のいずれか選択) 国際看護コミュニケーションⅡ (選)	2 2	15 30	国際看護論Ⅱ (選) 国際看護コミュニケーションⅢ (選) 医療英語 (Medical English I) (選) 医療英語 (Medical English II) (選)	1 2 2 2	8 30 15 15
3. 人間を成長発達する存在として捉え、看護学に基づき系統的に理解し、健康維持・増進・回復、疾病予防と回復にむけて働きかける能力を有する	健康教育学	1	15	病態学特論 疫学 医療行政・関係法規 保健医療行動科学	1 1 2 1	8 15 15 15
4. 看護の基本技術を身につけ、人間関係の基盤形成と科学的思考に基づいた看護実践能力を有する	成人看護学各論Ⅱ 成人看護学各論Ⅲ 小児看護学各論 母性看護学各論 老年看護学各論 精神看護学各論 地域看護学各論 在宅看護論 家族看護論 成人看護学実習 (慢性期) 成人看護学実習 (急性期) 老年看護学実習Ⅰ 小児看護学実習 母性看護学実習	2 1 2 2 2 2 2 2 1 3 3 3 2 2	30 15 30 30 30 30 30 15 8 69 69 69 46 46	リエゾン精神看護 精神看護学実習 老年看護学実習Ⅱ 地域看護学実習Ⅰ (在宅) 統合実習 地域看護学実習Ⅱ (保選)	1 2 1 2 2 5	8 46 23 46 46 115
5. 地域における保健・医療・福祉・教育等の関係者と連携し、チーム医療を主体的かつ協動的に担う能力を有する	公衆衛生学 公衆衛生看護活動展開論Ⅰ (保選)	2 1	15 15	災害看護論 公衆衛生看護活動展開論Ⅱ (保選) 公衆衛生看護管理論 (保選)	1 2 1	8 30 8
6. 看護学に必要な研究の基礎能力を身につけ、現状の課題を発信する能力を有する	研究方法論	1	15	卒業論文	2	30
7. 専門職としての倫理観を育み、自己の能力を評価し、女性医療人として生涯成長できる能力を有する	キャリア発達論Ⅲ	1	15	看護管理学 看護倫理	1 1	15 15
	計	39	637	計	33	511

(選) は選択科目

(保選) は保健師国家試験受験資格のための選択必修科目

卒業に要する単位数

ディプロマ・ポリシー	卒業に要する単位数		
	必修	選択	合計
1. 豊かな人間性を育み、生活者としての人間を理解する基礎能力を有する	7	5	12
2. 多様な価値観を受容し、国際的な視野に立って思考・活動できる基礎能力を有する	7	6	13
3. 人間を成長発達する存在として捉え、看護学に基づき系統的に理解し、健康維持・増進、疾病予防にむけて働きかける能力を有する	27	0	27
4. 看護の基本技術を身につけ、人間関係の基盤形成と科学的思考に基づいた看護実践能力を有する	57	0	57
5. 地域における保健・医療・福祉・教育等の関係者と連携し、チーム医療を主体的かつ協調的に担う能力を有する	5	0	5
6. 看護学に必要な研究の基礎能力を身につけ、現状の課題を発信する能力を有する	7	0	7
7. 専門職としての倫理観を育み、自己の能力を評価し、女性医療人として生涯発達しつづける能力を有する	6	0	6
計	116	11	127